

名古屋小旅行の工程表

工程表

- 名古屋駅 → レンタカー(以下、車での移動)
→ 清洲城 → 熱田神宮 → 善照寺砦(愛知県名古屋市緑区鳴海町砦3) → 豊明市栄町北部から名古屋市緑区有松町北部の一帯を散策(「おけはざま山」を探す) → 桶狭間古戦場伝説地 → 桶狭間古戦場跡(桶狭間古戦場公園) → 名古屋市緑区桶狭間北3丁目付近「田楽坪」 → 名古屋駅(解散)

何の企画かと言えば、言うまでもない、1560年に織田信長が今川義元を奇襲の末討ち取ったとされる桶狭間の戦いを再現してみようというのである。これは幼少のころからの疑問を確かめに行く旅だ。総勢4万とも言われた今川の軍勢（桶狭間周辺には2万5千人がいたと言われている）をたかだか3千人で討ち取るなんてことが本当に出来るのか、出来れば一度この目で確かめてみたいとかねがね思っていたのだ。勿論、当時の原形をとどめているものはごく僅かなので限界はあるだろうが、それでも地理的な状況を確認することは可能だろう。何より地図では推し量ることが出来ない、地形や視界を見ることでリアリティは増すはずだ。

大概の小説では、この戦いを27歳の若者がしでかした「大博打」と位置付け、何よりも信長の「幸運」がもたらした勝利である結論付けているが、果たして本当にそうなのだろうか。そんな「ラッキー」の一言で片づけてはならない、何か信長だけが知る特別な勝利の方程式が、本当はあったのじゃないだろうか。さらに言えば、若くもなく「大博打」も討ったことがない専門家と呼ばれる人たちにはわかるはずのない、何らかの合理性が、そこにはあるのではないだろうか。

実際の戦いは夜明けとともに始まり夕方には決着がついたというから、それほど長い旅にはならないだろう。車で回れば3~4時間で行けるじゃないかな。車中「敦盛」を謡いながら走ったりしたらきっと楽しいと思う。

日帰りですいつでも行けそうな旅なので、参加したい人がいたらオフィシャル・サイトまでメールしてください。勿論、車を返してからは飲み会です。

岡崎良介オフィシャルサイトのご案内

岡崎良介が様々な事象を1つの出来事としてではなく
マーケット全般の関連性をわかりやすくご説明します！

【ビデオマガジン】



文章では伝わりにくかったり、
難しかったりする内容を
ビデオでわかりやすくお伝えします。

【IVレポート】

A screenshot of an IV report. It features a large table with multiple columns and rows of data. The table is organized into several sections, with some rows highlighted in red and others in blue. The text is small and dense, typical of a financial or economic report.

データに基づく分析で
週間戦略を毎週お伝えします

【オンラインセミナー】



ビデオマガジンよりも
深く・濃い内容の
ビデオセミナーです

【特別会員】



外で話せない深い話を
クローズドな環境で
メンバーと共有します